

平成28年度学校評価結果の考察と今後の対応について

長崎県立鶴南特別支援学校

1 教育活動について

教職員（3.33→3.30）、保護者（3.45→3.40）となり、わずかではあるが、下がってしまった。教職員においては、同値が多く、0.1上がった項目が三つあったが、0.1下がった項目も三つあった。また、「7：専門性をもって指導に取り組んでいる」は昨年度と変わらず3.1であり、専門性の向上のために、これからも研修を充実していきたい。

保護者においては、全ての項目が3.3以上ではあったが、18項目中14項目が0.1下がってしまった。また、「14：児童生徒の事故防止に努め、適切な指導をしている」が、0.2下がってしまった。児童生徒の安全安心に努めながら、教職員で協力し教育活動の充実を図っていきたい。

2 教育環境について

教職員（3.17→3.07）、保護者（3.36→3.23）となり、全ての項目において教職員、保護者とも昨年度と同値もしくは下回っている。特に、「21：校舎内外の施設が整備され、清潔な学校づくりに努めている」は、教職員が2.9と低くなり、保護者も昨年度より0.3下がってしまった。児童生徒と共に、日々の清掃活動などの清潔な学校づくりに取り組んでいきたい。

3 開かれた学校について

教職員（3.37→3.30）、保護者（3.41→3.30）となり、全ての項目において教職員、保護者とも昨年度と同値もしくは下回っている。特に、教職員、保護者ともにおいて、「24：学校の情報をホームページや各種便りなどで伝えている」が下回ったことは残念である。今後もより開かれた学校になるようにホームページの充実などに取り組んでいきたい。

4 総括

総合評価は、教職員（3.29→3.22）、保護者（3.41→3.31）と、昨年度を下回った。また、教職員においては24項目中3項目が向上したが、7項目が下回り、保護者においては24項目中5項目が同値で、19項目が下回っており、教職員、保護者ともに3.2以上ではあるが、昨年度よりは厳しい評価であった。これからは、一つ一つの項目を向上できるように努力していきたい。

		1 教育活動		2 教育環境		3 開かれた学校		総 計	
		H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27
全学部	教職員	3.30△	3.33	3.07△	3.17	3.30△	3.37	3.22△	3.29
	保護者	3.40△	3.45	3.23△	3.36	3.30△	3.41	3.31△	3.41
小学部	教職員	3.40↑	3.36	3.33-	3.33	3.30△	3.40	3.34△	3.37
	保護者	3.40△	3.61	3.30△	3.57	3.20△	3.40	3.30△	3.52
中学部	教職員	3.30△	3.31	2.97△	3.27	3.20△	3.40	3.16△	3.32
	保護者	3.50△	3.53	3.27△	3.50	3.40△	3.57	3.39△	3.53
高等部	教職員	3.30△	3.31	2.97△	3.00	3.30-	3.30	3.19△	3.20
	保護者	3.30△	3.40	3.17△	3.23	3.20△	3.33	3.22△	3.32
西彼杵 分教室	教職員	3.30		3.17		3.30		3.26	
	保護者	3.40		3.33		3.30		3.34	

↑：向上、△：下降、-：同値